

第72回 中越地区中学校卓球大会 兼
第53回 新潟県中学校総合体育大会卓球競技予選会 要項

1. 主催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟

2. 主管 中越地区中学校体育連盟卓球専門部

3. 後援 長岡市教育委員会 (公財) 長岡市スポーツ協会 長岡市卓球協会
三条市教育委員会 (一社) 三条市スポーツ協会 三条卓球連盟
十日町市教育委員会 (一社) 十日町市スポーツ協会 十日町市卓球協会
新潟日報社

4. 期日 令和4年6月22日(水)・23日(木)・25日(土)

5. 会場	ブロック	22日(水)・23日(木)		25日(土)
	北	三条市体育文化会館		
	中央	長岡市市民体育館		
	南	男子	十日町市総合体育館	長岡市市民体育館
女子		川西総合体育館		

6. 競技種目 男子団体戦・個人戦 女子団体戦・個人戦
各ブロックでの開催時に、「個人戦に登録しなかった3年生の試合」を実施する。形式は各ブロックの運営に一任する。

7. 参加資格 中越地区の中学校・義務教育学校・中等教育学校に在学する生徒で、当該の中学校長が出場を認めた者

8. 出場制限 団体戦は各校1チームとする。個人戦は、各校8名までとする。
「個人戦に登録しなかった3年生の試合」に出場人数制限はない。

9. 県代表決定戦への出場枠
(団体16チーム、個人48名)

ブロック	団体		個人	
	男子	女子	男子	女子
北	6チーム	5チーム	17名	16名
中央	5チーム	6チーム	17名	18名
南	5チーム	5チーム	14名	14名

10. 競技日程(例) 詳細は後日配布 各ブロックの詳細はブロック専門部に一任する。

22日(水) ブロック1日目		23日(木) ブロック2日目		25日(土) 代表決定戦	
7:30	開場・会場準備	7:30	開場・会場準備	7:30	開場・会場準備
8:10	受付開始 公式練習1	8:10	受付開始 公式練習1	8:10	受付開始 公式練習1
8:30	代表者打ち合わせ	8:30	代表者打ち合わせ	8:30	代表者打ち合わせ
8:35	公式練習2	8:35	公式練習2	8:30	公式練習2
9:00	開始式	9:00	開始式	8:50	公式練習3
9:15	競技開始	9:15	競技開始	9:15	開始式
終了後	解散	終了後	片づけ・解散	9:30	競技開始
				終了後	終了式・片付け・解散

11. 競技方法

【1】団体戦

- ア. チーム編成は監督1名（当該校教員または部活動指導員）、コーチ1名（当該校教員または部活動指導員、または校長が承認した外部指導者）、マネージャー1名（当該校教員か生徒）、選手10名の計13名以内とする。
- イ. ブロック代表を決定し、県大会代表決定トーナメントを行う。
- ウ. ブロック代表の決定方式については、各ブロックの専門部に一任する。
- エ. 4単1複、3番にダブルスをおく。ただし、同一選手が同一試合でシングルスとダブルスを兼ねることはできない。
- オ. 11点5ゲームスマッチとする。
- カ. 25日（土）の県大会代表決定トーナメントは全て3点先取とする。
- キ. 全校在籍生徒数（男女別）が4、5名でも参加できるが、オーダーは次のようにし、該当校の監督は代表者会で申し出る。 ※5名の場合…2、3、4、5番 ※4名の場合…3、4、5番

【2】個人戦

- ア. ブロック代表を決定し、県大会代表決定トーナメントを行う。県大会代表決定戦では、3位決定戦、5-8位決定戦、17位決定戦、25位決定戦を行う。
- イ. ブロック代表の決定方式については、各ブロックの専門部に一任する。
- ウ. 11点5ゲームスマッチとする。
- エ. 個人戦のアドバイザーは1名とし、試合途中で交代することはできない。アドバイザーは校長が承認し、事前に登録された者とする。また、選手が複数出場する場合は、その数まで登録することができる。

12. 組合せ

- ア. ブロック代表決定戦については、中越地区中体連卓球専門部で競技方法を確認し、ブロック専門部で組み合わせを決定する。
- イ. 県大会代表決定トーナメントの組み合わせは、団体戦・個人戦ともに、各ブロックでの大会開催前に、中越地区中体連卓球専門部で組合せを決定する。

13. 表彰 (1)団体戦 男女各3位まで (3位2校)
(2)個人戦 男女各ベスト8まで(5位4名)

14. 申込 郡市専門部員より送付された所定の申込用紙に必要事項を記入の上、期日厳守で申し込むこと。

【1】大会申込み、参加料については、全体要項記載のとおりである。

【2】届け出先 各郡市専門部長

【3】~~必~~切 データはメールで令和4年5月23日（月）18:00必着

職印が押された申込書は令和4年5月24日（火）18:00必着

【4】その他 参加選手名簿の書式、大会前の組合せ・連絡事項等及び大会後の公式記録は、地区専門部長→郡市専門部長→参加校顧問の流れで配信するとともに、新潟県中学校体育連盟のHPで公開する。

新潟県中学校体育連盟HP <http://niigata-chutairen.jp/>

15. 県総体出場権 団体戦男女各6位まで。個人戦男女各ベスト28まで。

申込は順位確定後、直ちに行うこと。

提出書類・参加申込書・参加料納付書・参加料選手1人1000円

・宿泊申込書（必要であれば）・指導者承認書（必要であれば）

16. 大会規定

- 【1】ルールは現行の日本卓球ルールと、本大会要項、申し合わせ事項による。ただし、促進ルールは適用しない。
- 【2】**使用球はJTTA公認のホワイト40mmプラスチックボールとする。メーカーはニッタクとする。**
- 【3】サービス開始後、ボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーアームを、ボールとネットとの間の空間の外に出さなければならない。
- 【4】ベンチは登録された者以外は入れない。選手はその試合が終了するまでベンチを離れてはならない。
- 【5】試合前後の挨拶は監督、選手とも、号令に従い同時に行い、試合後あらためて相手監督へはしない。
- 【6】選手は1試合のゲームとゲームの間に1分以内の休憩を取ることができる。
- 【7】タオルの使用は6本毎とする。
- 【8】選手は背面にゼッケンをつける。その際、日本卓球協会交付のゼッケンが望ましいが、右の図のようなゼッケンでもよい。
- 【9】登録選手の変更は原則として認めない。特別な事情があり、変更したい場合は、団体戦のみ代表者会議前に審判長に変更届を提出すること。様式は自由とする。
- 【10】応援は、相手に不快感を与えない程度とする。また、声を上げての応援は極力控える。
- 【11】カメラのフラッシュ撮影は厳禁とする。フロアでは写真撮影・ビデオ撮影はできない。
- 【12】団体戦各校の第1試合のユニフォームは同一とする。また、団体戦における2日目の第1試合も同一とする。ユニフォームは短パン等の内側に入れる。
- 【13】ラバーを貼り替える必要が生じたときは、日本卓球協会が承認した接着剤を使用し、指定された場所で貼る。



17. その他

- 【1】**ブロック戦**においては、会場の収容可能人数と公平性を考慮し、会場に入場できるのは「当該校教員」「部活動指導員」「校長が承認した外部指導者」「3年生の部員」「1・2年生の選手」とし、2日間とも無観客試合とする。なお、1・2年生部員が団体戦のマネージャーとなる場合は、団体戦が行われる日に限り入場を認める。
- 【2】**代表決定戦**においては、会場の収容可能人数と公平性を考慮し、会場に入場できるのは「当該校教員」「部活動指導員」「校長が承認した外部指導者」「出場する選手」「団体戦のマネージャー」「個人戦のアドバイザー（事前に登録されたものの中から、代表決定戦に進出した選手の数と同数）」とし、無観客試合とする。なお、1・2年生部員が団体戦のマネージャーとなる場合は、ブロック戦と同様に入場を認める。
- 【3】団体戦オーダー用紙兼記録用紙は各試合毎に2枚作成し、1枚を試合前に交換すること。選手名はフルネームで記入し、各チームの責任においてスコアを正しく記録し、勝った場合は速やかに本部に提出すること。
- 【4】進行の都合で同一試合を2台以上のコートで行うことがある。
- 【5】審判は、団体戦では対戦校で相互に出し、個人戦では1回戦は指名審判、2回戦以降は敗者があたる。
- 【6】事前に県総体申し込み用紙に職印を押印のうえ大会に参加し、出場権を得た学校は本大会終了時に申し込むこと。

※新型コロナウイルス感染症対策を施す場合、競技種目、参加制限、競技方法、大会規定等に大きな変更があることがある。その場合は郡市専門部長を通じて連絡する。